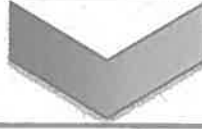


民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳 述 書

入札する日において発行後3か月以内の

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 28 日

東京地方裁判所民事第 21 部

裁判所書記官 吉 川 直 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 12 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 6 月 19 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 6 月 25 日 午前 9 時 30 分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 7 月 3 日 午前 11 時 00 分 場 所 東京地方裁判所民事第 21 部
特別売却 実施期間	令和 7 年 6 月 26 日 午前 9 時 20 分から 令和 7 年 6 月 30 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 28 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	15,600,000 12,480,000		3,120,000	90,870	19,472

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 足立区舎人五丁目 2 3 番地 2 3

建物の名称 レクシオ見沼代親水公園

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 舎人五丁目 2 3 番 2 3 の 1 0 2

建物の名称 1 0 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 5 9 . 9 6 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 足立区舎人五丁目 2 3 番 2 3

地 目 宅地

地 積 7 6 0 . 2 2 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 2 6 3 0 7 8 分の 6 3 8 6



物 件 明 細 書

令和 7 年 4 月 10 日

東京地方裁判所民事第 21 部

裁判所書記官 吉 川 直 子

1 不動産の表示

【物件番号 1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



11

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 足立区舎人五丁目23番地23

建物の名称 レクシオ見沼代親水公園

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 舎人五丁目23番23の102

建物の名称 102

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 1階部分 59.96平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 足立区舎人五丁目23番23

地 目 宅地

地 積 760.22平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 263078分の6386



令和 6 年（ケ）第 6 6 3 号
令和 7 年 3 月 3 日受理
令和 7 年 3 月 2 4 日提出
（評価人 吉川和弥 ）

現 況 調 査 報 告 書

東 京 地 方 裁 判 所
執行官 平 良 栄 一 郎

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 足立区舎人五丁目 2 3 番地 2 3

建物の名称 レクシオ見沼代親水公園

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 舎人五丁目 2 3 番 2 3 の 1 0 2

建物の名称 1 0 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 5 9 . 9 6 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 足立区舎人五丁目 2 3 番 2 3

地 目 宅地

地 積 7 6 0 . 2 2 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 2 6 3 0 7 8 分の 6 3 8 6



執 行 官 の 意 見

- 1 本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 令和7年3月18日解錠の上、本件建物内に立ち入ったところ、次に掲げた理由及び現場の状況から、本件建物は、建物所有者が住居として使用し占有しているものと認定した。
 - (1) 建物内に建物所有者宛の郵便物が存在すること
 - (2) 郵便受けの表示が建物所有者の姓であること
 - (3) ライフライン調査の結果
 - (4) 室内に建物所有者以外の者の占有の徴表となるものが見受けられないこと
- 3 評価人の調査によれば、符号1の土地に東側で接する道路は都道で、建築基準法42条1項1号道路とのこと
- 4 以上の調査結果から、2枚目記載のとおり報告する。

以 上

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年3月3日 : - :	当庁 (郵便)	■ライフライン調査
7年3月10日 11:10-11:25	物件所在地	■物件確認 ■物件調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■建物使用者に対し通知書差置
7年3月11日 : - :	当庁 (電話・FAX)	■管理会社に対し管理費等の照会
7年3月18日 10:30-11:20	物件所在地	■物件確認 ■物件調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■図面作成 ■評価人同行
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行させて臨場した。

■ 令和 7年 3月18日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Aを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

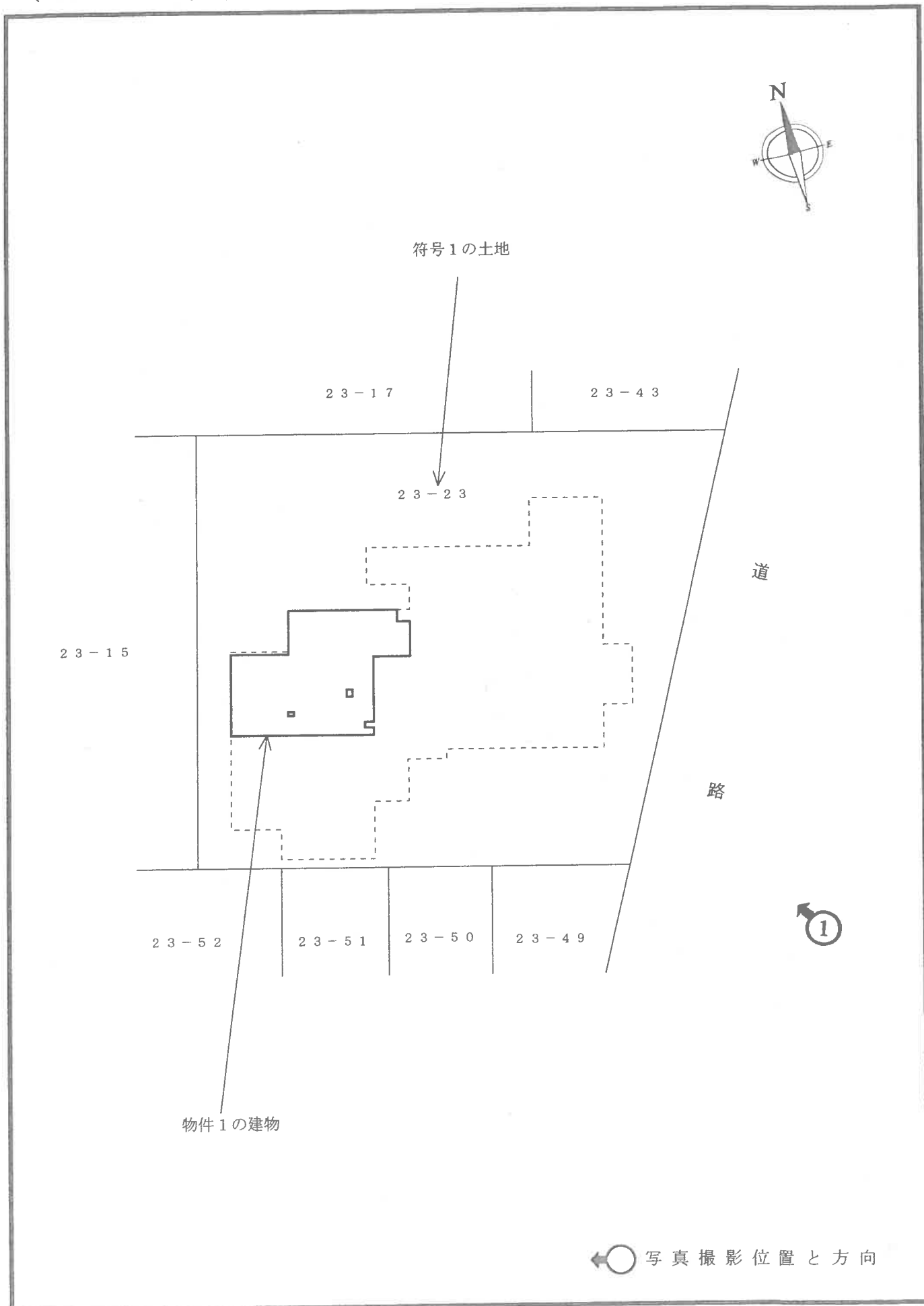
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(写真3葉添付)

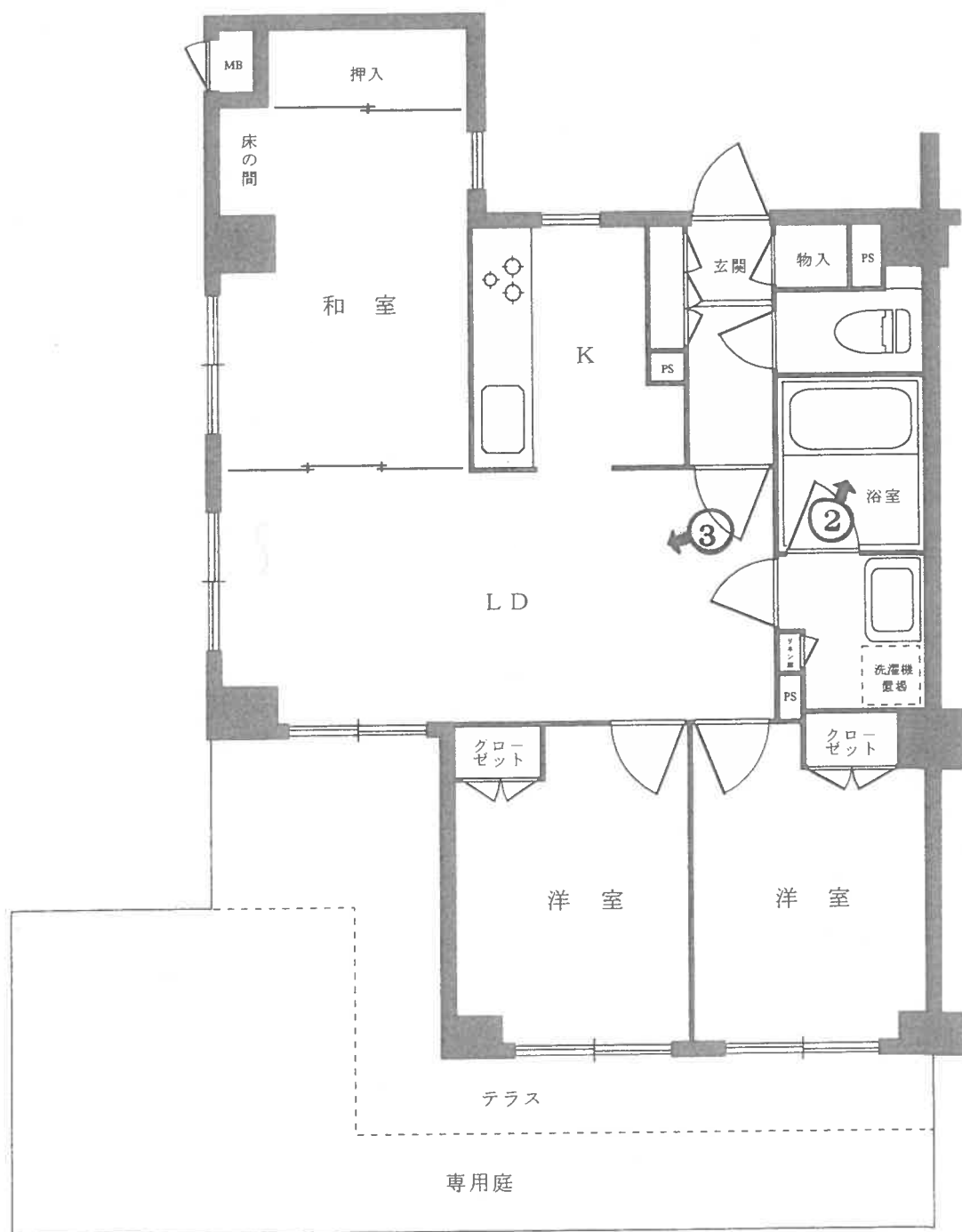
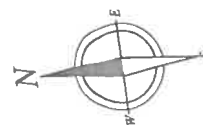
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)

(土地建物位置関係図)

令和6年(ケ)第663号



(建物の名称 102)



←○ 写真撮影位置と方向



1



2



3

令和6年（ケ）第663号
令和7年3月18日 現地調査
令和7年3月24日 評価

東京地方裁判所 御中

評価書

評価人 吉川 和 弥

第1 評価額

物件番号	評 価 額
物件1	金 15,600,000 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり		(住居表示) 足立区舎人5-13-26 (マンション名、部屋番号) レクシオ見沼代親水公園・102号室
番号	特 記 事 項		
—	なし		

※現況欄の記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 足立区舎人五丁目 23 番地 23

建物の名称 レクシオ見沼代親水公園

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 舎人五丁目 23 番 23 の 102

建物の名称 102

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 59.96 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 足立区舎人五丁目 23 番 23

地 目 宅地

地 積 760.22 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 263078 分の 6386

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通	日暮里・舎人ライナー「見沼代親水公園」駅の南方約350m(道路距離、徒歩約4分)、足立区舎人5丁目13番街区に位置する。(附属資料「位置図」参照)		
付 近 の 状 況	尾久橋通り沿いに中高層の共同住宅、店舗共同住宅等のほか低層の店舗や事業所等も見られる路線商業地域		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制) (※1)	東方都道の現況道路境界線から	①30m以内	②30m超
	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 近隣商業地域 80% (指定) 400% (指定) 防火地域 最低限高度地区(7m)、 日暮里・舎人ライナー沿 線特別景観形成地区等	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% (指定) 150% (指定) 準防火地域 第2種高度地区、日影規 制(二)、土地区画整理 事業を施行すべき区域 (足立北部土地区画整理 事業、※2)、地区計画 (足立区北部地域舎人・ 古千谷本町地区地区計 画、※3)
画 地 条 件	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 そ の 他	760.22㎡ ほぼ台形 間口約26.4m・奥行約31.8m ほぼ平坦 特になし	
接面道路の状況等	東側が幅員約25mの舗装都道(建築基準法第42条1項1号該当)にほぼ等高に接面する中間画地。		
土地の利用状況等	物件1を含む一棟の建物の敷地等として利用されている。 建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。		
供 給 処 理 施 設 (基本的には敷地内への 引き込みの有無を 基準としている)	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり あり あり	
敷 地 権 の 表 示	敷地権の種類	所有権	
	敷地権の割合	263,078分の6,386	
特 記 事 項	(※1)公法上の規制は上記のとおり2つの区域にまたがっており(過半が①の区域内)、基準建ぺい率・基準容積率は加重平均による(建築計画概要書記載の基準建ぺい率93.97%・基準容積率362.35%)。 (※2)都市計画法第53条の建築制限あり。 (※3)住宅地区①に該当。 (※4)足立区洪水ハザードマップによると、洪水・内水氾濫による浸水予想区域にある。		

2 建物の概況

(1)一棟の建物の概要

マンション名	レクシオ見沼代親水公園	
建物の用途	共同住宅 ¹ (総戸数40戸)	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)	平成18年7月14日新築
	経過年数	約19年
	経済的残存耐用年数	約31年
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造陸屋根11階建 延床面積 2,816.12m ²	
仕様	外壁	磁器質タイル貼・吹付タイル等
	その他	なし
設備等	エレベーター(9人乗り)1基、オートロック、集合郵便受け、宅配ボックス、管理人室、ゴミ置場、機械式駐車場、駐輪場等	
建物の品等	中位	
管理の形態等	管理組合	あり
	管理会社	(株)穴吹ハウジングサービス
	管理形態	委託管理
管理の状況	普通	
特記事項	(※5)分譲時パンフレットによれば、売主は(株)レクシオ、施工は住協建設(株)。	

(2) 専有部分の概要

構 造 ・ 種 類	鉄筋コンクリート造1階建・居宅	
位 置	1階部分 102号室 角部屋 主要開口部の方位：西・北向き	
床 面 積	専 有 面 積	59.96㎡
	共用部分を含む 現 況 床 面 積	68.02㎡
間 取 り	3LDK	
バルコニー等	西側にテラス(11.74㎡)及び専用庭(17.95㎡)あり。	
仕 様	天井 床 内 壁 設 備	ビニールクロス等 フローリング、畳、塩ビシート等 ビニールクロス等 キッチン、浴室、トイレ、床暖房(リビング・ダイニング部分)等
保守管理の状態	内覧では目立った不具合等は認められないが、内壁や床面の汚れ・劣化などが見られ、保守管理状態はやや劣っている。	
管 理 費 等		(令和7年3月15日現在)
	管 理 費	14,200円(月額)
	修繕積立金	11,640円(月額)
	自転車置場使用料	900円(月額)
	専用庭使用料	100円(月額)
	滞 納 額 等	2,592,790円(平成27年11月～令和7年3月分)
	遅延損害金	1,739,846円(年利15%)
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	所有者が居宅として利用している。	
特 記 事 項	(※6)設備等の動作確認は行っていない。	

第5 評価額算出の過程

目的物件はファミリータイプの区分所有建物であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断されるため、本件では積算価格に加え収益価格を求め、これらを調整して得た価格に基づき、競売市場を前提とした評価額を決定した。

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 建物価格

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

再 調 達 原 価 (円/㎡) ア	現況床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建 物 価 格 (円) エ
393,000	× 68.02	× 0.56	= 14,970,000

ア 再調達原価：一棟の建物の平均単価

イ 現況床面積：固定資産関係証明書記載の現況床面積(共用部分を含む)を採用。

ウ 現価率：

- ・ 経過年数約19年、経済的残存耐用年数約31年、観察減価率10%(保守管理の状態等を考慮)と判定した。
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数÷(経過年数+経済的残存耐用年数)×(1－観察減価率)

現価率 = 31年 ÷ (19年 + 31年) × (1 - 0.1) = 0.56 (小数第3位を四捨五入)

エ 建物価格：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

② 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

更 地 価 格		地 積 (㎡)	建付減価	敷地権の割合	敷 地 権 価 格 (円)
標準画地価格 (円/㎡)	個 別 格 差				
ア	イ	ウ	エ	オ	カ
407,000	× 1.00	× 760.22	× 1.00	× 6,386/263,078	= 7,510,000

ア 標準画地価格： 下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお標準画地は、近隣地域において土地の概況（間口・奥行、規模等）等が標準的な中間画地を想定した。

基準地 「足立5-19」

$$\begin{array}{ccccccccc}
 \text{(基準地価格)} & & \text{(時点修正)} & & \text{(標準化補正)} & & \text{(地域格差)} & & \text{(規準価格)} \\
 436,000\text{円/㎡} & \times & 104/100 & \times & 100/104 & \times & 100/107 & = & 407,000\text{円/㎡} \\
 & & & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時点修正： 基準地価格の価格時点(令和6年7月1日)から評価日までの推定変動率である。

標準化補正： 基準地には三方路地及び形状不整等の要因があることを考慮した。

地域格差： 基準地の地域は、交通接近条件及び環境条件等で優ることを考慮して査定した。

イ 個 別 格 差： 不要と判断した。

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 建 付 減 価： 必要ないものと判定した。

オ 敷 地 権 の 割 合： 登記記載における敷地権の割合による。

カ 敷 地 権 価 格： 1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

2 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格 (円)	敷地権価格 (円)	価格補正	個別格差	占有減価 修正	積算価格 (円)
ア	イ	ウ	エ	オ	カ
(14,970,000	+7,510,000)	× 1.20	× 0.94	× 1.00	= 25,360,000

ア 建 物 価 格： 前記1①エ

イ 敷 地 権 価 格： 前記1②カ

ウ 価 格 補 正： 同一マンション及び周辺類似のマンションの取引水準等を斟酌して上記の通り判定した。

エ 個 別 格 差： 階層別補正・・・ 0.92 対象＝1階・基準階＝5階

位置別等補正・・・ 1.02 西・北向き、角部屋

その他・・・・・・ 1.00 なし

相乗積 0.92 × 1.02 × 1.00 = 0.94 (小数第3位を四捨五入)

オ 占有減価修正： 必要なし。

カ 積 算 価 格： 1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

Ⅱ 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は自用の区分所有建物であるが、当該物件の賃貸を想定することにより収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される有効純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも想定の賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の有効純収益現価の合計 ア	正味復帰価格の現価					収益価格 ア+カ=キ
	4年目の有効純収益 イ	最終還元利回り ウ	3年目期末復帰価格※1 イ÷ウ×(1-0.03) エ	複利現価率 ※2 オ	正味復帰価格現価 エ×オ=カ	
(円) 2,096,501 (12.9%)	(円) 954,920	(%) 5.6	(円) 16,540,579	0.854	(円) 14,125,654 (87.1%)	(円) 16,220,000 (100.0%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$1 \div (1 + 5.4\%)^3 = 0.8540 \quad (\text{小数第5位を四捨五入})$$

ア 3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の有効純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ 4年目の有効純収益：保有期間終了後（4年目）の有効純収益である。

ウ 最終還元利回り：4年目の有効純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに対象不動産の個別リスク等を考慮して査定した。

エ 3年目期末復帰価格：4年目の有効純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から対象不動産の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ 複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ 正味復帰価格現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

キ 収益価格：保有期間中に得られる有効純収益の現在価値と保有期間終了後の売却予測価格の現在価値の合計額で、1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

積算価格と収益価格を下記のとおり試算した。

積算価格は、対象不動産を再調達する場合の費用性に着目して求めた価格であるが、本件においては市場性にも留意して求めたものである。

収益価格は、対象不動産が将来生み出すと予想される収益性に着目した理論的な価格で、投資用不動産の評価では重視される価格である。

本件はファミリータイプのマンションであり、市場においては自用としての需要が主となり、積算価格の規範性が高く、両試算価格の開差はやや大きいものとなった。

よって、対象マンションの地域性、個別性、最近の中古マンション市況を考慮して、積算価格を重視し、収益価格を参酌のうえ、調整後の価格を下記のとおり求めた。

①積算価格	25,360,000 円
②収益価格	16,220,000 円
③調整後の価格	25,000,000 円

2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額並びにその他の控除（敷金等）を考慮して評価額を決定した。

調整後の価格 (円)	市場性 修正	競売市場 修正	滞納管理費等 相当額の減価	その他の控 除 (敷金等)	評 価 額 (円)
ア	イ	ウ	エ	オ	カ
25,000,000	× 1.0	× 0.8	× 0.78		= 15,600,000

ア 調整後の価格：積算価格と収益価格を調整した後の適正価格。

イ 市場性修正：必要なし。

ウ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

エ 滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等及び代金納付に至る間の予想滞納相当額を考慮した修正を行った。

オ その他の控除(敷金等)：買受人の引受けとなる敷金等の預り金の控除。本件の場合なし。

カ 評価額：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

第6 参考価格資料

東京都基準地価格 「足立5-19」

所 在 : 足立区舎人一丁目28番7外 「舎人1-15-8外」

価 格 : 436,000円/㎡

位 置 : 日暮里・舎人ライナー「舎人」駅近接

価 格 時 点 : 令和6年7月1日

地 積 : 927㎡

供給処理施設 : 水道・ガス・下水

接 面 街 路 : 西側33m都道、三方路

用 途 指 定 等 : 準工業地域(建ぺい率60%、容積率400%)、防火地域等

地 域 の 概 要 : 店舗、共同住宅等が建ち並ぶ路線商業地域

第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

以 上

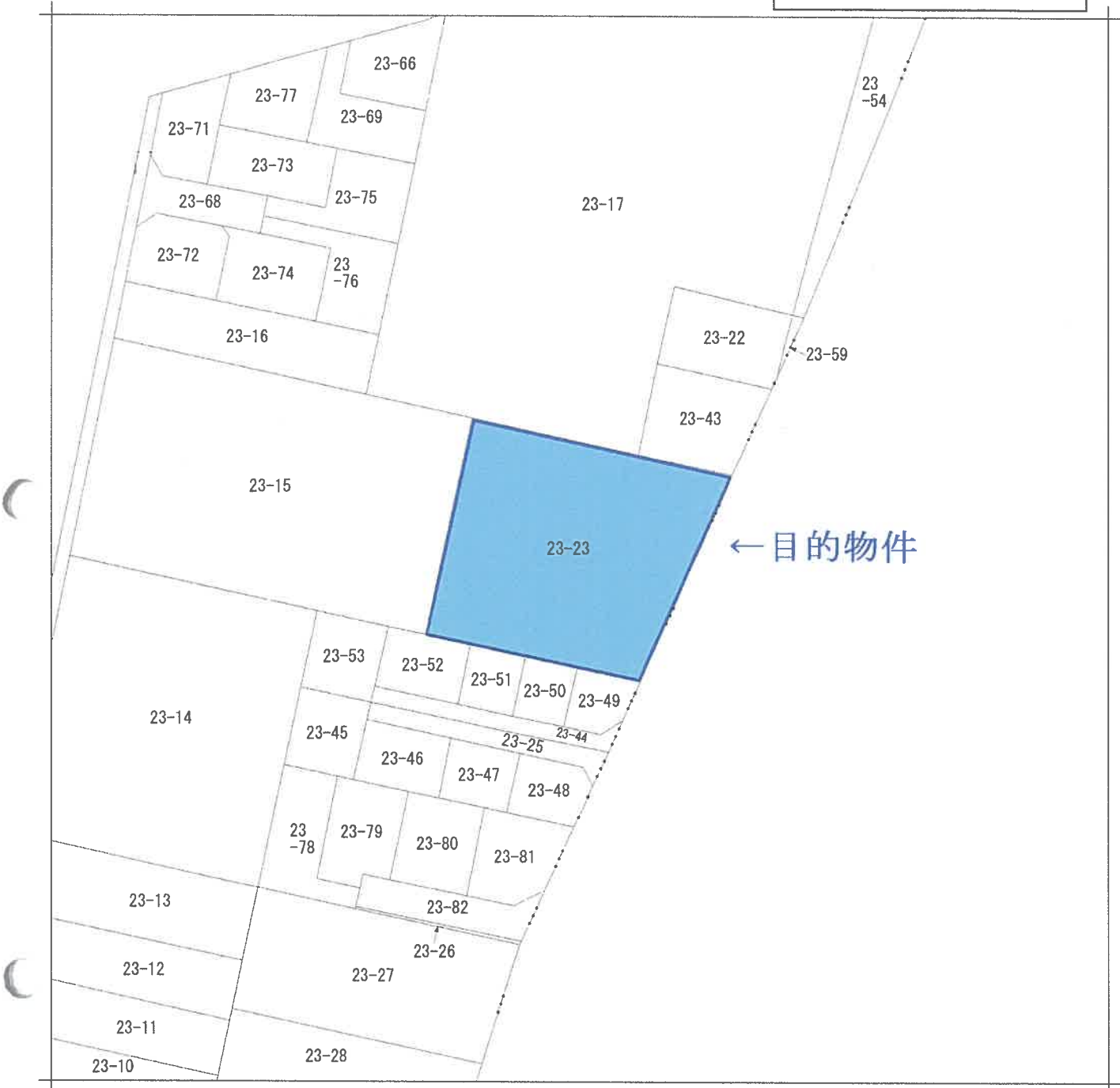
令和7年3月24日

評価人 不動産鑑定士

吉川 和 弥



公 図 写



地番区域見出
舎人5丁目

請 求 部	所 在	足立区舎人五丁目				地 番	23番23			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	土地改良所在図
作 成 年 月 日	昭和44年4月1日				備 付 年 月 日 (原図)		補 記 事 項			

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

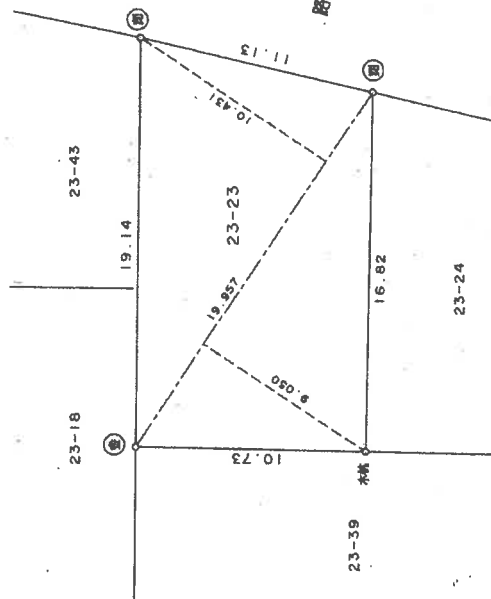
地積測量図写

地積測量図

地番 ① 23-23

土地の所在 足立区舎人五丁目

平成17年1月17日



三斜求積表

地番 NO.	① 23-23	底辺	高さ	底面積
		19.957	9.050	180.610850
		19.957	10.431	208.171467
			底面積	388.782317
			底面積	194.3911585
			地積	194.39 m ²

境界点	境界線の種類
①	石
②	変
③	コンクリート
④	鉄
⑤	鋼

縮尺 1/250

申請人

作製者

155141

17.1.17

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

地積測量図写

平成17年1月17日

新23-23 地積測量図

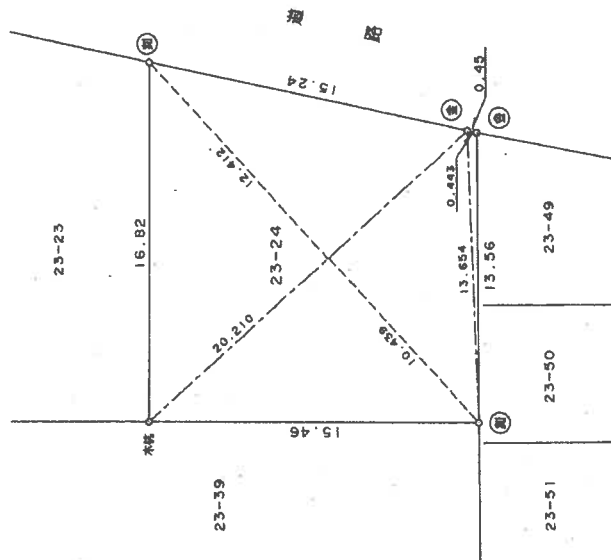
地番 23-24

土地の所在 足立区舎人五丁目

23-23(合算)

三斜求積表

地番	④	23-24	NO.	底辺	高さ	底面積	積
				20.210	12.412	250.846520	
				20.210	10.439	210.972190	
				13.654	0.443	6.048722	
					底面積	467.867432	
					底面積	233.9337160	
					地積	233.93	m ²



境界点	地積測量の種別
①	石
②	金
③	コンクリート
④	測量()
⑤	新

作製者

申請人

縮尺 1/250

155722

(東京土地家屋調査士会館)

19.1.17

平成 廿七年 癸酉 正月 廿七日 癸酉

417.1.17

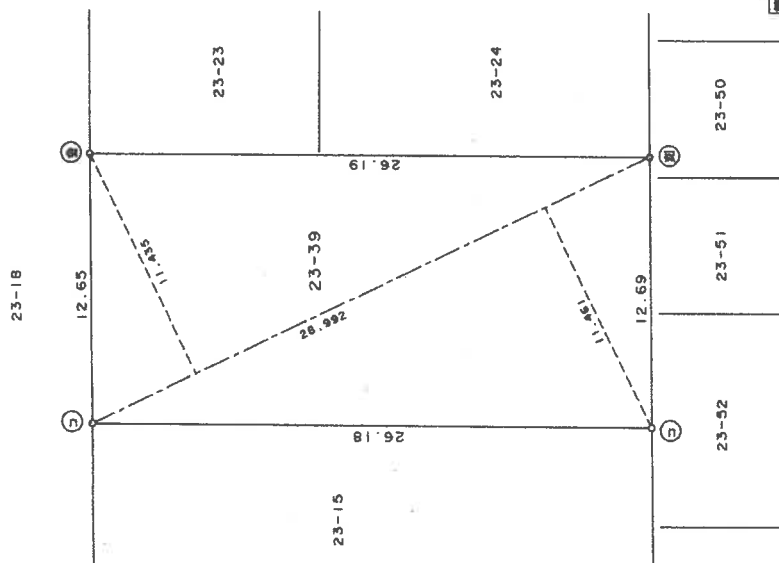
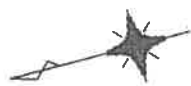
區
中
展
覽
記

23-23

23-39

土地の所在 足立区舎人五丁目

23-231:合筆



⑤	石枕	境界線の種類
⑥	金扇	
⑦	コンクリート枕	
⑧	知え()	
⑨		

申請人

作者

箱尺 $\frac{1}{250}$

第三卷

地番 NO.	23-39		着	乙	船	面	積
	底	辺					
	28.992		11.435			331.523520	
	26.992		11.461			332.277312	
			船	面	積	663.800832	
			船	面	積	331.9004160	
			船	面	積	331.90	m ³

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

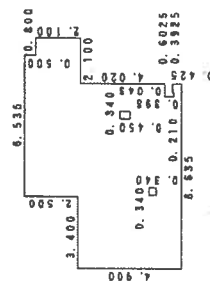
建物図面・各階平面図写

登記年月日：平成18年8月4日

各階平面図

建物図面

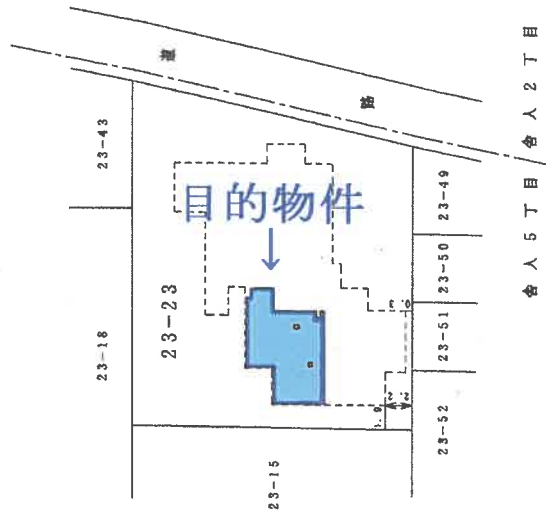
家屋番号	舎人5丁目 23番23の102
建物の所在	足立区舎人5丁目23番地23



求積表

5.5350 x 0.5000	=	3.26750000
7.3350 x 2.0000	=	14.67000000
10.7350 x 0.1000	=	1.07350000
8.6350 x 4.0200	=	34.71270000
8.0325 x 0.3980	=	3.19693500
0.3925 x 0.0430	=	0.01687750
8.6350 x 0.3820	=	3.29857000
-0.3400 x 0.3400	=	-0.11560000
-0.3400 x 0.4500	=	-0.15300000

合計 59.96748250
床面積 59.96 m²



区分した建物の存する部分1階部分

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

平成18年8月4日 登録